

令和5年度事業計画

1 概況

シルバー人材センターの取り巻く環境は大きく変化しており、本格的な人口減少が進む中で、社会の担い手不足に懸念が指摘される一方で「人生100年時代」という、これまで経験したことが無い、長い人生を生きる時代がやってくるといわれており、こうした新たな時代に対応した生き方を構築していく必要があります。少子高齢化が進むなか美浦村の総人口14,555人で占める65歳以上の高齢者の割合は31.9%の割合です。超高齢化社会において地域の機能を維持するためシルバー人材センターへの期待は一層大きなものとなってきているといえます。その中で「会員数の減少」「同一労働・同一賃金」「インボイスの導入」「安全・適正就業」等、シルバー人材センターが取り組む課題が山積しています。

シルバー人材センターは、これからも高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに社会的インフラとしての一端を担い、地域社会の活性化に貢献してまいります。センターでは「自主・自立・共働・共助」の基本理念の下、適正ガイドラインを遵守し一人一人が安全就業に努め、健康で明るく、事故・ケガが無いセンターづくりを会員・役職員が一丸となり力を合わせて取り組んでまいります。

II シルバー人材センター事業

1 事業目標

・ 会員数	178名
・ 事業収益	89,040千円
・ 労働者派遣事業収益	2,500千円
・ 就業率	90%

2 就業開拓提供事業

- ・就業機会の確保、拡充を図るために村内の行事等にも積極的に参加しシルバー人材センターの認知度を高めることに努めます。
- ・継続的な受注については良好な関係を作りながら多くの会員が就業出来るように努めます。
- ・労働者派遣について国の適正就業の指導強化を踏まえ公共団体、民間事業所との打合せを行い派遣事業を推進します。

- 3 調査研究事業
 - ・役職員研修に参加します。
 - ・近隣センターとの情報交換による事業内容等比較調査研究

- 4 相談事業
 - ・入会を希望する60歳以上の方にセンターの仕事内容や、入会の仕組みについて入会就業相談を行います。
 - ・会員に対して就業相談を行います。
 - ・未就業会員にたいする個別就業相談を行います。
 - ・脱会を希望する会員との話し合いを行います。

- 5 研修・講習事業
 - ・各種研修
安全適正就業に関する知識の向上を図るため、茨城県シルバー人材センター連合会が主催する研修会に参加します。
 - ・技能講習
発注者のニーズの高い依頼に対応するため、剪定、刈り払い機、チェーンソー、障子・網戸張替え等、講習会に積極的参加できるようにします。

- 6 普及啓発事業
 - ・センター広報紙の発行
会員むけと公共施設に配布シルバー人材センター事業の拡充に努めます。
 - ・美浦村役場協力のもとMihovisionの映像放映継続による募集・PR活動
 - ・就業及び会員募集併用したチラシ、新聞折込配布による募集活動
 - ・会員の紹介による入会促進
会員の協力を頂き、口コミにより会員の拡充を図ります。
 - ・公共施設にて啓発用テッシュ、グッズ等の配布

- 7 安全・適正就業推進事業
 - ・安全就業の実施
安全対策を実施し事故ゼロを目指します。
 - ・安全パトロールの実施
安全就業に対する意識の向上を図る為、委員会による安全パトロールを実施します。

・事故防止の対策

安全保護具着用を徹底します。(ヘルメット、安全メガネ、安全ベルト)
現場ごとに注意点の伝達を行い事故ゼロを目指します。

8 会員同士の交流について

・コロナの関係が今年度は大丈夫落ち着いて来ましたので、会員さん同士の交流を
深められるレクリエーション又は日帰り旅行などの企画を行い楽しいセンターづくり
を目指します。

Ⅲ 法人管理事業

1 理事会・総会の開催

2 総務委員会、安全・適正就業委員会の開催

3 茨城県シルバー人材センター連合会の研修会への参加

4 シルバー人材センター県南ブロック協議会の研修会への参加